

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		庁舎維持管理				所管	総務部 総務課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	252	計画事業名	公衆喫煙所の整備		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現					[事業開始] 昭和48年度			
		[施策] 54 環境配慮行動の促進					[終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他		[法令等名]	建築物における衛生的環境の確保に関する法律、労働安全衛生法等					
	事業対象	直接の対象 : 本庁舎の来庁者及び職員 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	本庁舎の維持管理及び執務環境の保持								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎管理委託事務(本庁舎における清掃・警備・案内・消防・電気・空調・衛生設備保守等) ・公共料金支払事務 ・庁舎等設備整備事務 								
委託の有無	一部委託		委託内容	庁舎維持管理保守や警備等の専門性を有する部分について、効率的運営を図るため民間委託を行っている。						
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
	活動指標	電気使用量(庁舎改修後の27年度実績1,961,941kwを基準とする)		KW	1,883,463	1,917,831	1,931,456	1,898,860	-	-
		上水道使用量(庁舎改修後の27年度実績14,950mを基準とする)		m ³	12,708	14,389	13,829	14,377	-	-
	成果指標	目標達成率・電気(令和2年度に27年度実績比4%減の1,883,463kwを目指す)		%	▲4.0	1.8	2.5	0.8	-	-
		目標達成率・水道(令和2年度に27年度実績比15%減の12,708m ³ を目指す)		%	▲15.0	13.2	8.8	13.1	-	-
	決算額 (単位:千円)					H28年度		H29年度		H30年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				28,110		27,081		28,083
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				259,207		267,501		268,307
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				88,031		3,240		0
		総経費				375,348		297,822		296,390
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				4,163		5,612		5,437	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				752		777		840	
	一般財源(区負担額)				370,433		291,433		290,113	
課題及び今後の進め方	平成26年度に本庁舎改修工事が終了し、設備の省エネ対応が図られたことにより、温室効果ガスの排出量及び資源・エネルギーの使用量が抑制されている。また、今年度は、屋外公衆喫煙所の新設や上野側エレベーター改修工事等が予定されているが、区民の利便性を損なわないように進めていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	来庁者の安全および公務の円滑かつ適正な執行を確保する為に、区が責任を持って行う必要がある。							
	効率性	4	限られた予算の中で、建物及び設備の点検・補修を随時、適切に行っている。また、庁舎の電力使用については、省エネコンサルティング業者に委託したことで、抑制が図られ、改善が見られる。							
	手段の適切性	4	総合案内・電話交換・設備保守・警備・清掃等の専門性を有する業務は委託を行い、事業目的の達成に向け適切な運営に努めている。							
	目的達成度	3	本庁舎は、築46年を経過しているが、平成23年度から26年度にかけて改修工事を実施するとともに、定期的な点検・補修作業により、安全性・快適性が確保され、良好に進捗している。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
庁舎は、区政運営の拠点となるものであり、今後も安定した行政サービスを提供する上で、維持管理業務を継続していく必要がある。						維持				